

第 5 章

保健予防業務関係

第5章 保健予防業務関係

1 感染症予防対策

感染症の届出等や施設等における集団発生時には、積極的疫学調査、保健指導等を実施し、感染症のまん延防止に努めた。定点医療機関からの報告により感染症の発生状況を収集し、管内市町医療機関等に情報を還元している。また、関係機関と感染症情報を共有し蔓延防止とスムーズな対応に向けて地域全体の感染症対策を推進する体制を整備している。

(1) 感染症対策会議

開催日	内容	参加団体
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

(2) 感染症の届出状況と積極的疫学調査

(令和3年1月1日～令和3年12月31日, 単位: 件)

感染症類型	届出件数	疾患名	疫学調査数	検査依頼数
二類感染症	7	結核 7	6	2
三類感染症				
四類感染症	7	つつが虫病 7	7	3
五類感染症	5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 3 後天性免疫不全症候群 1 梅毒 1		
計	19		13	5

(3) 接触者健診の実施状況 (令和3年1月1日～令和3年12月31日)

※結核接触者健診については、当所の対象者・他所からの依頼対象者・他所への依頼対象者に分けて計上

感染症類型	初発患者の疾患件数 (=初発患者の人数)	疫学調査数	接触者健診 対象数	接触者健診 実施数	
二類 感染症 (結核)	当所の 対象者	7	7	14	14
	他所からの 依頼	4	3	10	9
	他所への 依頼				
三類 感染症	当所の 対象者				
	他所からの 依頼				
計	11	10	24	23	

(4) 感染症の集団発生の疫学調査・指導等

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

施設種別	件数	疾患名	患者数
小学校		ノロウイルス	
障害者支援施設		原因不明の呼吸器疾患	
老人福祉施室		ノロウイルス	
老人保健施設		ノロウイルス	
医療機関		インフルエンザ	
計	0	—	0

(5) 集団かぜ・インフルエンザによる学級閉鎖等状況

施設	令和3年度					令和2年度				
	施設数	施設 閉鎖	学年 閉鎖	学級 閉鎖	欠席者 数	施設数	施設 閉鎖	学年 閉鎖	学級 閉鎖	欠席者 数
幼稚園										
小学校										
中学校										
高等学校										
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 新型コロナウイルス感染症対策

令和2年2月1日に新型コロナウイルス感染症が「指定感染症」となり、地域医療機関と連携した支援体制の整備や発生状況の情報収集、保健指導等を実施し、まん延防止に努めた。

(1) 発生届数

(令和3年4月～令和4年3月)

感染症類型	届出件数	疾患名
指定感染症	4,143	新型コロナウイルス感染症

(2) 保健福祉事務所が主催した会議

(単位:人)

開催日	会議名、主な内容	参加者数
令和3年4月21日	足柄上地区新型コロナウイルス感染症対策会議 1 新型コロナウイルス感染症の神奈川モデルについて 2 新型コロナウイルス感染症の現在の状況について 3 第4波に向けた対応、地域療養神奈川モデルについて	医師会、管内6病院、警察、消防、1市5町 19
令和3年10月22日	足柄上センター管内保育園・幼稚園ネットワーク会議 ・保育園・幼稚園の新型コロナウイルス感染症の予防策・クラスター発生時の対応などについて	1市5町、県次世代育成課 17

(3) 県医療危機対策本部室が主催した会議への出席（オンライン会議含む）

会議種類	開催回数	備考
神奈川県感染症対策協議会	12	議題がコロナ関係のもの
神奈川モデル認定医療機関会議	10	保健福祉事務所はオブザーバー参加
その他保健所連携会議、説明会等	7	

3 結核予防対策

結核患者が適切に治療を継続できるように、訪問等で療養生活の支援を行うとともに積極的疫学調査や接触者健診を行い、感染拡大防止、接触者の不安の解消に努めた。

(1) 結核患者の状況

ア 結核登録患者数

(ア) 登録患者数年次推移

(各年12月31日現在, 単位: 人)

区 分	昭和58年	平成5年	平成15年	平成25年	平成30年	令和3年
結核登録患者数	176	129	51	2	34	8
活動性結核患者数	91	44	23	19	10	4

(イ) 性、年齢階級、受療状況、市町別登録患者数及び有病率

(令和3年12月31日現在, 単位: 人)

区 分	総 計	活動性結核									不活動性結核	活動性不明	(別掲) 潜在性結核		有病率 (人口10万対)	
		合 計	活動性肺結核						活動性肺外結核	治療中			経過観察中	活動性結核	喀痰塗抹陽性	
			小 計	初回治療	再治療	結核菌陽性 その他の	その他	菌陰性								
令和元年	24	9	6	6	6				3	15		4	6	7.4	5.5	
令和2年	32	1							1	31			15	0.8		
令和3年	5	4	3	2	2			1	1	1		2	1	4.0	3.0	
男	4	3	3	2	2			1		1		1				
女	1	1							1			1				
0~4歳																
5~9歳																
10~14歳																
15~19歳																
20~29歳																
30~39歳	1									1						
40~49歳	2	2	1	1	1				1							
50~59歳																
60~69歳																
70歳以上	2	2	2	1	1			1				2				
受療別	入院	1	1	1	1	1										
	在宅医療	3	2	1	1	1			1	1		1				
	経過観察	1								1		1	1			
	不明															

区 分	総 計	活動性結核										(別掲) 潜在性結核		有病率 (人口10万対)		
		合 計	活動性肺結核							活動性肺外結核	不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	治 療 中	経 過 観 察 中	活 動 性 結 核	喀 痰 塗 抹 陽 性
			計	喀痰塗抹陽性			結核菌陽性	その他の	菌陰性							
小 計	初 回 治 療	再 治 療	不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	治 療 中	経 過 観 察 中				活 動 性 結 核	喀 痰 塗 抹 陽 性					
市 町 別	南足柄市	4	3	2	2	2				1	1		2	1		
	中井町															
	大井町															
	松田町															
	山北町															
	開成町	1									1					

イ 結核新登録患者数

(ア) 新登録患者数年次推移

(令和3年1月1日～令和3年12月31日, 単位: 人)

区 分	昭和58年	平成5年	平成15年	平成25年	平成30年	令和3年
新登録結核患者数	23	29	19	9	14	4
足柄上センター 管内罹患率 (人口10万対)	22.5	26.4	17.3	8.2	12.7	4.0

※潜在性結核感染症は、新登録患者数には含まれていません。

(イ) 性、年齢階級、発見方法、市町別新登録患者数及び罹患率

(令和3年1月1日～令和3年12月31日, 単位: 人)

区 分	活 動 性 結 核									罹患率 (人口10万対)	
	総 計	活 動 性 肺 結 核							(別掲) 潜在性結核	活動性結核	喀痰塗抹陽性
		合 計	喀痰塗抹陽性			結核菌陽性 その他の	菌陰性 その他	肺外結核 活動性			
			計	初回治療	再治療						
令和元年	8	6	6	6				2	4	7.4	5.5
令和2年	4	2	2	2				2	1	4.9	1.8
令和3年	4	4	2	2		2			2	3.8	1.9
男	4	4	2	2		2			1		
女									1		
0～4歳											
5～9歳											
10～14歳											
15～19歳											
20～29歳	1	1				1					
30～39歳											
40～49歳	1	1	1	1							
50～59歳											
60～69歳											
70歳以上	2	2	2	2				2			
発見方法別	個別健康診断										
	定期健診										
	接触者健診								2		
	医療機関受診	4	2	2	2			2			
	その他										
市町別	南足柄市	3	3	2	2		1		2		
	中井町										
	大井町										
	松田町										
	山北町										
	開成町	1	1				1				

(ウ) 結核登録削除患者

(令和3年1月1日～令和3年12月31日, 単位: 人)

計	死 亡		観察不要	転出
	結 核	結 核 外		
17			17	

(2) 管理検診

結核患者の適正管理のために、管理検診を実施した。

(令和3年4月1日～令和4年3月31日、単位：人)

実施機関	受診数	受診結果	
		著変なし	変化あり
委託医療機関	0		

(3) 接触者健診

結核患者家族・接触者に対し、接触者健診を実施した。

(令和3年4月1日～令和4年3月31日、単位：人)

計(延)	委託医療機関	足柄上センター
		QFT検査
23(23)	0(0)	23(23)

(4) 感染症診査協議会 結核部会

結核患者の医療が適正か否かを協議するために、感染症診査協議会結核部会を小田原保健福祉事務所にて隔週で開催した。就業制限(18条)、入院勧告(20条)、公費負担(37条及び37条の2)について諮問した。

ア 諮問件数

(令和3年4月1日～令和4年3月31日、単位：人)

	18条勧告 (就業制限)	20条勧告(入院)		37条 (延べ)	37条の2(一般医療)			
		新規	延長		合計	新規	継続	退院後の継続
諮問件数	3	3	11	14	9	4	3	2
医療内容合格	3	3	11	14	9	4	3	2
医療内容不合格								

イ 医療費公費負担診査件数

(令和3年4月1日～令和4年3月31日、単位：人)

区分	計	37条 入院 医療	37条の2申請者の保険内訳						
			小計	被用者保険		国民保険		後期 高齢	生活 保護
				本人	家族	一般	退本		
公費負担承認	11	3	8	2		3		3	

(5) 結核患者家庭訪問、相談状況

主として新登録患者や活動性結核で治療放置の者、感染性で在宅療養中の者、療養上問題のある者等に対し、医師、保健師等による家庭訪問指導等を実施した。

(令和3年4月1日～令和4年3月31日、単位：人)

	家庭訪問		相談	
	実人数	延人数	電話	来所
平成30年度	37	95	85	8
令和元年度	12	38	119	25
令和2年度	2	10	185	8
令和3年度	6	33	426	29

(6) 結核定期病状調査事業

病状の把握ができない結核登録者はいなかった。

(7) 服薬支援事業

県内の結核病床のある病院と保健福祉事務所の連携のもとで、治療中断者がないように努めた。

4 エイズ・性感染症予防対策

随時エイズ相談に対応し、感染の予防に努めた（検査は平成25年度で終了）。

正しい知識の普及啓発を図るためエイズ・性感染症予防に関するリーフレットを配布した。

(1) エイズ相談・検査

年 度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度
相 談	18	12	3	-	-	10	-	-	6	2
検 査	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) エイズ・性感染症予防対策事業

ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会

(単位：人)

開 催 日	学 校 名	講 師	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

イ エイズキャンペーン事業

(単位：枚)

開 催 日	会 場	配布数
令和4年2月22日	開成町立文命中学校	177
令和4年2月22日	南足柄市立南足柄中学校	95
令和4年2月24日	南足柄市立足柄台中学校	155

※いずれも、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためリーフレットの配布のみ

ウ 普及啓発事業

啓発週間名	期 間	内 容
HIV検査普及週間	令和3年6月1日～6月30日	足柄上合同庁舎1階エントランスホールでのパネル掲示
世界エイズデー	令和3年11月29日～12月24日	

5 難病対策

(1) 指定難病医療援護

管内指定難病医療受給者

	(R4.3月末時点)																		
	総計	開成町			山北町			松田町			大井町			南足柄市			中井町		
		女	男	計	女	男	計	女	男	計	女	男	計	女	男	計	女	男	計
IgA腎症	11	1	0	1	2	0	2	0	1	1	0	1	1	3	3	6	0	0	0
IgG4関連疾患	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
ウルソン病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
クッシング病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	
クローン病	35	2	5	7	1	0	1	0	3	3	1	7	8	3	9	12	1	3	4
クローンカイト・カナダ症候群	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
サルコイドーシス	7	1	0	1	0	1	0	0	0	2	1	3	0	1	1	1	0	1	
シェーグレン症候群	8	0	1	1	1	0	1	0	0	2	0	2	3	0	3	1	0	1	
シトリン欠損症	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
シャルコー・マリー・トゥース病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
パーキンソン病	100	2	7	9	9	4	13	6	1	7	9	11	20	24	18	42	4	5	9
ハンチントン病	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	
ピッカースタッフ脳幹脳炎	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ベーチェット病	9	0	1	1	2	0	2	1	0	1	1	2	2	0	2	1	0	1	
マルファン症候群	2	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
もやもや病	13	2	1	3	0	1	1	2	0	2	1	0	1	3	1	4	2	0	2
ライゾーム病	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	2	0	0	0	
リンパ脈管筋腫症	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
レーベル遺伝性視神経症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
悪性関節リウマチ	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0	0	0	
一次性ネフローゼ症候群	6	0	1	1	1	0	1	1	0	1	1	2	0	1	1	0	0	0	
黄色靱帯骨化症	8	0	0	0	1	2	3	0	0	0	1	1	0	3	3	1	0	1	
下垂体性ADH分泌異常症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
下垂体性PRL分泌亢進症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	3	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
下垂体前葉機能低下症	11	2	0	2	0	1	1	1	0	2	2	0	5	5	0	0	0	0	
家族性地中海熱	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
肝型糖尿病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
間質性膀胱炎(ハンナ型)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
急速進行性糸球体腎炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
巨細胞性動脈炎	4	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	1	0	1	1	0	1	
強直性脊椎炎	4	0	1	1	0	1	1	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	
筋ジストロフィー	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2	0	0	0	
筋萎縮性側索硬化症	3	0	1	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
結節性多発動脈炎	6	1	0	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	1	
顕微鏡的多発血管炎	8	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	2	4	1	5	0	0	0	
原発性抗リン脂質抗体症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
原発性胆汁性胆管炎	9	1	0	1	2	0	2	1	0	1	0	2	2	0	2	0	1	1	
後縦靱帯骨化症	32	2	3	5	1	1	3	4	1	7	8	3	7	10	1	3	4	4	
好酸球性消化管疾患	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	4	2	0	2	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
好酸球性副鼻腔炎	5	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	2	1	3	0	0	0	
抗糸球体基底膜腎炎	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高安動脈炎	4	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	1	1	
混合性結合組織病	13	1	0	1	0	0	0	3	0	3	4	1	5	3	1	4	0	0	
再発性多発軟骨炎	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紫斑病性腎炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
自己免疫性肝炎	4	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0	0	0	
重症筋無力症	14	0	1	1	2	3	5	2	1	3	1	0	1	2	2	4	0	0	
神経線維腫症	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
進行性核上性麻痺	7	2	1	3	0	1	1	0	1	1	0	0	0	1	1	2	0	0	
成人ステル病	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	1	0	1	
脊髄空洞症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	16	2	1	3	1	1	2	1	2	3	1	3	4	1	1	2	0	2	2
脊髄性筋萎縮症	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
先天性副腎皮質酵素欠損症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
全身性アミロイドーシス	4	0	1	1	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0	
全身性エリテマトーデス	60	7	1	8	5	0	5	1	1	2	7	0	7	31	2	33	5	0	5
全身性強皮症	15	1	0	1	2	1	3	2	0	2	2	1	3	3	1	4	2	0	2
総排泄腔遺残	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多系統萎縮症	10	0	3	3	0	0	0	0	0	2	1	3	0	4	4	0	0	0	0
多発血管炎性肉芽腫症	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
多発性硬化症／視神経脊髄炎	22	2	2	4	2	1	3	1	0	1	4	1	5	6	0	6	2	1	3
多発性嚢胞腎	14	1	3	4	0	1	1	1	1	2	0	0	2	3	5	1	1	2	2
大脳皮質基底核変性症	11	2	1	3	2	0	2	0	1	1	0	1	4	0	4	0	0	0	0
単心室症	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
潰瘍性大腸炎	91	6	6	12	3	9	12	1	3	4	10	5	15	15	25	40	5	3	8
天疱瘡	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1
特発性拡張型心筋症	18	0	1	1	0	1	1	0	2	2	0	2	2	3	8	11	0	1	1
特発性間質性肺炎	8	0	2	2	0	1	1	0	0	0	0	2	2	0	3	3	0	0	0
特発性血小板減少性紫斑病	14	1	0	1	0	1	1	0	1	5	0	5	0	2	2	2	2	4	4
特発性大腿骨頭壊死症	15	4	1	5	2	0	2	2	0	2	1	2	3	0	2	2	1	0	1
肺動脈性肺高血圧症	6	2	0	2	0	0	0	1	0	1	0	1	1	2	0	2	0	0	0
肺動脈低換気症候群	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚筋炎／多発性筋炎	28	3	2	5	0	0	0	3	0	3	3	3	6	12	1	13	1	0	1
副甲状腺機能低下症	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多発性運動ニューロパチー	5	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	2	0	2	2
慢性血栓性肺高血圧症	8	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	2	4	0	4	0	1	1	1
網膜色素変性症	17	1	1	2	2	2	4	1	0	1	1	4	1	5	2	2	2	4	4
総計	745	60	56	116	43	37	80	40	28	68	69	61	130	161	120	281	39	31	70

(2) 難病講演会

(単位：人)

開催日	対象疾患	テーマ	講師	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(3) 難病相談会

開催日	内容	講師	回数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(4) 難病リハビリ教室

(単位：人)

開催日	場所	対象疾患	内容	講師	参加者数
			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(5) 難病患者と家族のつどい

開催日	内容	講師	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(6) 訪問相談事業

令和3年度は該当者がなく実施しなかった。

(7) 難病特別対策推進事業

開催日	対象	テーマ	講師
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

(8) 在宅難病患者一時入院

医療依存度が高く、介護保険等での短期入所等のサービス利用が困難な在宅神経難病患者等を対象に、介護者の休養や介護困難時に対応するため、対象者からの利用申請の受付、申請者の状況調査等を行った。

(単位：人)

利用医療機関	申請件数	利用回数 (延数)	利用者数 (実数)
県立足柄上病院	3	3	2
箱根病院	1	1	1

(9) 家庭訪問・相談

ア 家庭訪問

(単位：人)

	神経系	膠原病	消化器系	循環器系	その他	計
実人数	1				1	2
延人数	1				1	2

イ 相談

(単位：人)

面接	電話	その他	計
54	307	9	370

(10) 難病対策地域協議会

関係機関が相互の連絡を図ることにより、地域における難病患者への支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関等の連携の緊密化を図っている。また、地域の実情に応じた体制整備について協議するために、平成29年度より小田原保健福祉事務所と協議会及び部会を開催している。令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しなかった。

開催日	内 容	出席者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

6 肝臓疾患対策

(1) B型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルス検査 (令和3年4月～令和4年3月)

年代	計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	60歳以上
B型	0				
C型	0				

(2) 肝炎治療医療費助成制度

(単位：人)

区分	申請者数
核酸アナログ治療(新規)	9
核酸アナログ治療(更新)	37
インターフェロンフリー治療	9
計	55

7 原爆被爆者援護

原爆被爆者及び被爆者のこどもを対象に、定期健康診断を実施した。また、医療援護の申請事務を行った。

(1) 被爆者健康手帳等所持状況

(令和4年3月末現在, 単位：人)

区分	計	被爆者健康手帳	健康診断受診者証	被爆者のこども受診者証
計	56	18	2	36
南足柄市	27	12		15
中井町	7	1		6
大井町	10	1	2	7
松田町	2	1		1
山北町	7	1		6
開成町	3	2		1

(2) 被爆者健康診断受診状況

(単位：人)

区分	計	被爆者	被爆者のこども	要精検者	要治療者
令和2年度	2		2		
令和3年度	2		2		

8 認知症疾患対策

認知症疾患に関する正しい知識の普及を図るとともに、認知症高齢者の方を介護する家族等を支援するため、患者・家族等に対し随時相談・定例相談を行った。

(1) 認知症疾患相談事業

ア 相談事業

(単位:件)

区分	開催回数	相談延件数	性別				年齢(実数)					相談内容						再掲 高齢者虐待等	
			実数		延数		50歳代以下	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代以上	疾患一般	問題行動	治療	看護介護	入院入所	介護保険サービス		その他
			男性	女性	男性	女性													
随時		75	12	23	30	45		1	1	22	11	53	58	4	10		7	7	
定例	11	19	6	8	7	12		1	2	9	2	19	9	1	5		1	2	

イ 訪問指導事業(定例相談訪問分を除く)

(単位:件)

区分	男		女		計		年齢(実数)					
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 処遇困難事例検討事業

ア 普及啓発事業

啓発週間名	期間	内容
世界アルツハイマーデー	令和3年 9月17日～9月30日	足柄上合同庁舎1階エントランスホールでのポスター掲示、リーフレット配架

イ 認知症サポーター養成講座

実施日	内容	講師	対象者	参加者
令和3年 9月2日	認知症サポーター養成講座 (学生合同セミナー)	足柄上センター管理企画課 岩本 雅子	看護学生	32名

ウ 事例検討会

実施日	講 師	対 象 者	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(3) 足柄上地区徘徊高齢者SOSネットワーク事業

認知症が原因で行方不明となる者を早期に発見・保護するため、足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク事業及び担当者会議を実施した。

ア 市町別徘徊高齢者SOSネットワーク事前登録状況

(令和3年3月31日現在 単位：人)

計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
77	33	5	6	12		21

イ ネットワーク実施状況

(単位：件)

県高齢福祉課からの当所への広域搜索協力依頼	件数 (延べ)	発見・身元判明の有無 (延べ)
	36	21 発見

ウ 足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク事業担当者会議

開催日	内 容	参加団体
令和3年 11月29日～ 12月3日	足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク担当者会議 (書面会議)	南足柄市、中井町、 大井町、松田町、 山北町、開成町、 松田警察署

(4) 足柄上地区認知症担当者会議

開催日	内 容	参加団体
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

9 精神保健福祉

住民の精神保健に関する相談に応じ、また精神障害者とその家族等への医療、保健、福祉に関する支援を行うため、医師、福祉職、保健師による相談及び訪問指導を行うとともに、各種事業により地域における精神保健福祉対策の推進を図った。

(1) 保健福祉事務所等精神保健福祉業務統計

ア 相談・訪問指導

精神的な不調による精神科医療機関への受診や、精神障害を抱えながらの地域生活や社会復帰等について、医師、福祉職、保健師が相談及び訪問指導を行った。

(ア) 把握区分

(単位：人)

区 分	実人員	うち新規	延人員
相 談	111	79	684
訪 問 指 導	11	0	52

(イ) 相談性別・年齢

(単位：人)

区 分	性 別			年 齢									
	男	女	不明	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80以上	不明
実人員	54	54	3		5	10	14	28	25	2	12	3	12
延人員	337	344	3		44	115	27	239	177	44	18	5	15

(ウ) 訪問性別・年齢

(単位：人)

区 分	性 別			年 齢									
	男	女	不明	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80以上	不明
実人員	5	6			1	1	1	4	3		1		
延人員	25	27			2	9	1	18	16	5	1		

(エ) 相談・訪問契機

(単位：人)

区 分	実人員	市 町 村	医療機関	家 族	本 人	そ の 他
相 談	111	10	10	23	16	52
訪 問	11	1	3	1		6

(オ) 相談種別

(単位：人)

区 分	延人員	治療の問題	生活の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相 談	684	295	67	10	18	294
訪 問	52	30	6			16

(カ) 診断名 (実人員)

(単位：人)

区分	計	器質性精神障害	アルコール使用による精神・行動の障害	アルコール以外の物質使用による障害	統合失調症・妄想性障害	気分(感情)障害	神経症性・ストレス関連障害	生理的障害等	成人のパーソナリティ及び行動障害	精神遅滞(知的障害)	心理的発達の障害	小児期・青年期の行動及び情緒の障害	てんかん	診断保留・特定不能	精神障害と認めず	未受診	不明
相談	111		6		29	15	5		2		3		1			13	37
訪問	11		1		7	1											2

(キ) 特定の問題群 (複数回答)

(単位：人)

区分	計	性格上の問題	児童虐待	家庭内暴力	DV	高齢者虐待	食生活上の問題	アディクション	障害者虐待	近隣苦情	該当なし
相談	731		2	37		24	3	39		18	608
訪問	52			1				5		1	45

(ク) 相談者 (複数回答)

(単位：人)

区分	計	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	916	121	236	248	118	193
訪問	138	47	24	30	17	20

(ケ) 担当者 (複数回答)

(単位：人)

区分	計	医師	福祉職	保健師	事務職	その他職員
相談	717	27	678	10		2
訪問	56	1	52	1		2

(2) 教育広報活動

ア 精神保健福祉知識の普及啓発

(ア) 精神保健福祉普及講演会

(単位：人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(イ) 普及啓発週間等における普及啓発活動

啓発週間名	期間	内容
自殺予防週間	令和3年9月1日～9月16日	足柄上合同庁舎4階フロアでの集中掲示
精神保健福祉普及運動	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	
アルコール関連問題啓発週間	令和3年11月10日～11月16日	
自殺対策強化月間	令和4年3月1日～3月31日	

イ 自殺予防対策

例年、自殺予防に資する専門的人材を育成する研修会を開催するとともに、こころの不調に気づき適切に対処するゲートキーパーを養成する研修会を開催している。

(ア) 精神保健福祉担当者研修会

(単位：人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
令和3年8月4日	市町、相談支援事業所、精神科病院職員	司法書士と自殺対策	あさぬま事務所 司法書士 浅沼 賢史氏	16

(イ) ゲートキーパー研修会

(単位：人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(3) 団体等支援

区分	支援回数	支援内容
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず

(4) 医療保護関係事務

ア 精神保健診察（法第27条）

精神保健福祉法に基づく警察官通報（法第23条）に対し、精神保健福祉センター兼務職員として平日における調査等を行った（休日・夜間の調査等は精神保健福祉センターが行った）。

（単位：件）

区分	通報	通報 取下げ	調査	指定医診察結果				診察 不実施 (受療指 導等)
				要措置	不要措置			
					入院	入院外 診療	医療 不要	
計	14	1	14	11		1		1
平日	8		8	8				
休日・夜間	6	1	6	3		1		1

イ 精神科病院実地指導・実地審査（法第38条の6）

（ア）精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する実地指導

（単位：ヶ所）

所在地市町村	南足柄市
施設数	1

（イ）精神保健福祉法に基づく実地審査（入院患者の精神保健指定医による診察）

（単位：件）

施設数	審査 件数	審査結果								
		措置入院			医療保護入院			任意入院		
		継続	移行	入院 不要	継続	移行	入院 不要	継続	移行	入院 不要
1	2				2					

ウ その他医療保護事務（管内病院からの届・報告の進達事務）

（単位：件）

区分	管内の患者	管外の患者
計	171	242
医療保護入院者の入院届（法第33条第7項）	51	66
医療保護入院者の退院届（法第33条の2）	46	60
医療保護入院者の定期病状報告（法第38条の2第2項）	74	116
措置入院者の定期病状報告（法第38条の2）		

(5) 会議

精神保健福祉事業の円滑な推進を図るため、各種会議を開催した。

(単位：人)

会議名	開催日	内容	出席者数
地域精神保健福祉連絡協議会	令和4年 2月1日 ～2月10日 (書面開催)	1 報告事項 (1) 足柄上地域の精神保健福祉の概況について ア 基本情報 イ 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築 ウ 措置入院者等退院後支援 エ 自殺対策 (2) 部会報告 (3) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築における今後の取組み報告 2 情報共有 令和3年度の各機関・団体の精神保健福祉に係る取組みについて	24
精神保健福祉担当者会議 (兼精神保健福祉担当者研修)	令和3年 8月4日 (オンライン開催)	1 各機関の令和3年度の取組み状況について 2 自殺対策について 3 精神障害者の地域移行について (第2部) 研修会 「司法書士と自殺対策」	16
精神障害者地域移行推進会議	令和3年 11月12日	1 長期入院精神障害者の地域移行の取組みに伴う長期入院者数等の把握調査について 2 今後の取組みについて	14

